A 試合会場レポート

試合番号 **163** 開催日 **2018/12/09**

2018-19 V.LEAGUE DIVISION1 MEN レギュラーラウンド

会場： **大分県立総合体育館**

観客数:853	開始時刻:13:00	終了時刻:15:12	試合時間:2:12	主審:グレッグ　ルーオー	副審:中山　健

大分三好ヴァイセアドラー

監督　：　小川　貴史
コーチ　：　小林　尚登

通算　：　**2** 勝 **10** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　**4**

東レアローズ

監督　：　小林　敦
コーチ　：　篠田　歩

通算　：　**5** 勝 **7** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　**16**

3	**25**	第1セット【0:22】	**19**	**2**
	22	第2セット【0:26】	**25**	
	23	第3セット【0:28】	**25**	
	25	第4セット【0:27】	**21**	
	15	第5セット【0:17】	**12**	

ﾎﾟｲﾝﾄ **2**　【 】内はセット時間　（）内は交代選手　ﾎﾟｲﾝﾄ **1**

25	藤田(石橋)	ｴｽﾍﾟﾎ	第1セット	藤井(伏見)	李	**19**
	藤岡	ﾔｶﾝ		ｱｳﾝ(井手)	星野(鈴木)	
	勝(辻口)	高山(濱本)		高橋	ﾙｼﾞｪ	

リベロ: 松尾　リベロ: 渡辺、梅野

22	藤田(濱本)	ｴｽﾍﾟﾎ	第2セット	高橋(落合)	ｱｳﾝ	**25**
	藤岡(大西)	ﾔｶﾝ		ﾙｼﾞｪ	藤井(伏見)	
	勝(辻口)	高山		鈴木(井手)	李	

リベロ: 松尾　リベロ: 渡辺、梅野

23	藤田	ｴｽﾍﾟﾎ	第3セット	高橋(落合)	ｱｳﾝ	**25**
	藤岡	ﾔｶﾝ		ﾙｼﾞｪ	藤井(伏見)	
	勝(辻口)	高山(濱本)		鈴木(井手)	李	

リベロ: 松尾　リベロ: 渡辺

25	藤田	ｴｽﾍﾟﾎ	第4セット	高橋(伏見)	ｱｳﾝ	**21**
	藤岡	ﾔｶﾝ		ﾙｼﾞｪ	藤井	
	勝	高山(濱本)		鈴木(米山)	李	

リベロ: 松尾　リベロ: 渡辺

15	藤田(辻口)	ｴｽﾍﾟﾎ	第5セット	伏見(鈴木)	ｱｳﾝ	**12**
	藤岡	ﾔｶﾝ		ﾙｼﾞｪ	藤井(高橋)	
	勝	高山(濱本)		米山(星野)	李	

リベロ: 松尾　リベロ: 渡辺

<監督コメント>

本日は、１セット目の入りから良い集中力を持ってゲームに入ることが出来ました。特に意識して取り組んだサーブ、ブロックの関係は良かったと思います。
第2、第3セットは東レの強いサーブと粘り強いレシーブに苦しみましたが、選手たちが踏ん張り、勝利をもぎ取ってくれたと思います
ホーム大分の大声援が大きな力になりました。引き続き応援宜しくお願い致します。ありがとうございました。

<監督コメント>

大分三好の両外国人選手の攻撃を封じることが出来ず、苦しい展開となってしまった。
ケガ人が戻ってきたことは良いことだが、チームとしての連携がいまひとつで、ちぐはぐになってしまっている。
リーグ戦はこれで一休みとなるので、来週から行われる天皇杯をしっかり戦い、リーグ戦が再開された際には、東レらしい粘り強いバレーが実践できるように準備をすすめていこうと思う。
本日もたくさんのご声援ありがとうございました。

<要約レポート>

地元で勝利をしたい大分三好ヴァイセアドラーと連敗を避けたい東レアローズの対戦。
第１セット、大分三好はヤカンのサービスエースと藤岡のブロックで序盤からリードする。東レはルジェにボールを集め追いかけるが、大分三好は勝、エスペホが得点をして先取した。
第２セット、大分三好はエスペホの活躍で序盤リードする。東レは中盤ルジェのサービスエースを含め連続得点で追いつく。その後は一進一退の攻防が続き接戦となるが、最後は東レのルジェのブロックが決まりタイスコアとした。
第３セット、序盤からお互い譲らない接戦となった。東レはルジェにボールを集めブロックを含め１６得点の活躍でこのセットを取った。
第４セット、中盤まで大分三好はヤカンとエスペホ、東レはルジェが得点をして接戦となる。中盤、大分三好は要所でブロックが決まり引き離して、このセットを取りフルセットに持ち込んだ。
第５セット、大分三好はヤカンにボールを集めサービスエースを含めて６得点、エスペホが５得点の活躍で序盤から東レを圧倒してこのセットを取り、フルセットの接戦を大分三好が制し、嬉しいホームゲーム初勝利とした。

作成者 ： 松元和弥

※本票の著作権は一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。